

# t-PAパス(脳梗塞血栓溶解剤使用急性期の予定表)

患者 \_\_\_\_\_ 殿

医師 \_\_\_\_\_ 管理栄養士 \_\_\_\_\_  
 看護師 \_\_\_\_\_ 理学療法士 \_\_\_\_\_  
 薬剤師 \_\_\_\_\_ パス開始日 \_\_\_\_\_

日付	救急外来	溶解剤投与開始～24時間まで			入院2日目
		溶解治療開始～2時間	2時間後～8時間	8時間～24時間まで	
治療目標	血栓溶解治療に必要な検査ができる 血栓溶解治療を開始できる 入院の必要性が理解できる	自覚症状を看護師に伝えられる 頻回な検温や安静・点滴の必要性が理解できる			内服ができる 座位がとれる ポータブルトイレに移れる 必要に応じてリハビリが受けられる
治療	24時間点滴をします 血栓溶解剤 降圧剤(必要に応じて) 酸素(必要に応じて) 	帰室後6時間で穿刺部の固定を外します 医師の確認後に穿刺部の圧迫ガーゼを外します			
内服	これまで服用されていたお薬を確認します			MRI検査結果を確認後、内服を始めます	
検査	血液検査があります 頭のCT検査があります 胸のレントゲンを撮影します 心電図検査があります	心電図計をつけます 自動血圧計をつけます 酸素濃度計をつけます 	頭のMRI検査があります 血液検査があります 		
検温		15分毎に検温や血圧等を測定します	30分毎に検温や血圧等を測定します	1時間毎に検温や血圧等を測定します	4時間毎に検温や血圧等を測定します
安静度	ベッド上で30度まで起き上がることができます		ベッド上で60度まで起き上がることができます 画像検査後、問題なければ座ることができます		車椅子で移動することができます 
清潔	体を拭きます				
排泄	必要に応じて尿の管を入れることがあります			ポータブルトイレを使用します	
食事	お食事は食べられません 	飲込みの状態を確認後、水分をとることができます	飲込みの状態を確認後、食事をとることができます		
リハビリ				必要に応じて、リハビリが始まります	
病状説明	医師から入院・治療の説明があります	看護師から入院・病棟・パスについての説明があります			医師から画像検査の結果説明があります

個別の治療があります